

カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし



みんなでつくろう うかんの風 (11月26日 うかん常山公園)

「風ぐるまフェスタ2006 in うかん」(同実行委員会主催)が開かれ、多くの市民が協力し、有漢地域を盛り上げました。

ステージでは“石の風ぐるま”が縁で交流している熊本県山鹿市、高知県四万十町や、市内各地域のグループがダンスや和太鼓などを披露。また、演歌歌手・三沢あけみさんの歌謡ショーもありました。

販売コーナーでは、有漢地域と交流する市内外の地域の特産品が並び、あいにくの雨天にもかかわらず、多くの来場者でにぎわいました。

公民館フェスティバル開催 (11月25日、26日 文化交流館)

「高梁市公民館フェスティバル2006」(同実行委員会主催)が開かれ、市内15公民館の講座生がステージ発表や作品展示などを通じ、交流を深めました。

作品展示には、手芸、陶芸、書道など約800点が並び、ステージでは、銭太鼓や合唱など20グループの発表がありました。



異文化交流 (11月18日 成羽公民館吹屋分館)

吉備国際大学留学生に日本文化に触れてもらうとともに、交流を通じて異文化への理解を深めようと、「異文化交流会～吹屋～」(成羽公民館・同公民館吹屋分館主催)が行われました。

交流会には中国、韓国、台湾、カンボジアからの留学生9人が参加。吹屋ふるさと村村長・長尾有子さんの「吹屋について」と題した講演の後、地元の皆さんが講師となり、抹茶やそば打ちの体験などがありました。

読書をもっと身近なものに (11月11日 有漢生涯学習センター)

読書離れが進む子どもたちに本の魅力を伝えるために、市内9団体などでつくる実行委員会の主催で「高梁市わくわく読書まつり2006」が開かれました。

自然や動物をテーマにした作品で知られる絵本作家・本田哲也さん(北海道在住)による絵本の読み聞かせや、市内の読み聞かせグループによる紙芝居や朗読の披露があり、参加した親子連れらは興味深く聞き入っていました。





BSあなたとエアロビック公開録画 (11月11日 吉備国際大学体育館)

産学官連携協定1周年を記念して、NHK「あなたとエアロビック」の公開録画が行われました。運動不足解消やシェイプアップ、健康の向上に役立つ動きなど、エアロビック連盟常務理事・知念おるさんらの指導を受けながら収録が行われました。

なお、12月22日(金)・一般収録分、1月5日(金)・学生収録分が、それぞれ午前9時からNHK衛星第2で放送される予定です。



万一の火災に備えて(12月3日 なりわ運動公園)

市消防団成羽方面隊を中心に、消防署員ら約230人と、出動車両23台、消防ヘリコプター1機による「大規模林野火災総合訓練」が行われました。

ポンプ車や小型ポンプを使ってホースを中継しながら、火元の山林に向かって放水。岡山市消防局にも応援要請し、消防ヘリコプターによる空中消火活動や負傷者の救助訓練なども行われました。

また、その他の地域では、各方面隊が早朝から放水訓練等を行い、万一に備えての連携などを確認しました。

これからは火災の発生しやすい季節になりますので、火の取り扱いには十分注意しましょう。



すす払いでスッキリ (12月6日 備中松山城)

澄み切った青空の下、備中松山城(国指定重要文化財)天守や二重櫓などの大掃除と破損点検が行われました。

年末恒例の行事で、互職人などの作業員は、屋根にたまった落ち葉やサルのふんなどを払い落とし、一足早く、迎春準備が終わりました。

100歳おめでとうございます

100歳の誕生日を迎えられた4人を、市長らが訪問し、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は12月1日現在で26人(男性6人、女性20人)



○杉井信男さん(備中町布賀)
11月12日生。長寿の秘訣は「スギナ茶をせんじて飲んでしたこと」
〈11月13日 自宅にて〉



○堀美佐子さん(甲賀町)
11月20日生。長寿の秘訣は「ごまや豆類をよく食べ、よく歩いたこと」
〈11月28日 自宅にて〉



○西本近のさん(玉川町玉)
11月25日生。長寿の秘訣は「よく働き、よく動き、よく食べたこと」
〈11月28日 自宅にて〉

○豊田ヲブンさん(宇治町宇治)も100歳の誕生日を迎えられました。
11月23日生。長寿の秘訣は「くよくよせず、無理をしないこと」〈11月28日 市内の病院にて〉

今月の 表紙

コトコト馬つかったよ!

12月10日、有漢小学校体育館で同校児童、保護者、地域のお年寄りによる「三世代ふれあいの会」が行われました。10数年前からこの時期にPTA活動として実施し、これまで、餅つき、昔遊び、しめ縄づくりなどを行ってきました。

今年是有漢地域に昔から伝わる(23ページ・「お話し聞かせて」参照)コトコト馬づくりに挑戦。児童や保護者は、わらで作る慣れない作業でしたが講師のお年寄りの手ほどきで、何とか完成させていました。出来上がったものはそれぞれ持ち帰り、縁起物として正月に飾ることにしています。